

令和8年6月1日

公益社団法人日本観光振興協会

事業推進グループ観光地域づくり・人材育成部

担当：村上・岩本

TEL：03 - 6435 - 8336 FAX：03 - 6435 - 6921

## 日観振の提供する観光地域づくり人材育成プログラム 令和8年度 **Dカレッジ** が7月10日スタートします ～観光地経営や観光DXを担う人材を育成～

公益社団法人日本観光振興協会（東京都港区 会長 菰田正信（三井不動産㈱代表取締役会長））は、観光地域づくりの担い手育成プログラム「Dカレッジ」の令和8年度講座を、7月10日より開講いたします。「Dカレッジ」は、観光地経営に必要な基礎知識と実践的なスキルを学び、DMOや観光協会などの観光地経営に役立てるための「Dスタディ」と、地域の観光戦略をデータに基づき立案・実行に移すことができる人材を育成し、認証する「観光DX検定」の2つのカリキュラムで構成されています。

### **Dスタディ**

～観光地経営を担う人材を階層別に育成するeラーニング～

- ①観光庁の「観光地域づくり法人の中核・実務人材向け研修」のひとつに選定
- ②いつでも・どこでも時間ができたときにオンデマンドでオンライン受講
- ③多様なキャリアに応じて、講座の選択が可能

### **観光DX検定**

～データに基づく地域の観光戦略立案・実行ができる人材を育成・認定～

- ① データ分析スキルなどの習得を通じてキャリアアップ！
- ② オンライン受験で、ご自宅・職場から受験可能！
- ③ 豊富なオンライン教材

人口減少化の日本において、観光は国の成長を支える基幹産業となることが期待されています。その一方で、地域の実情を正しく把握し、データに基づいて考え、持続可能な観光地経営を実践できる人材の育成が各地で求められています。

日本観光振興協会では、こうしたニーズに応えるため、昨年度から観光地域づくりの担い手育成プログラム「Dカレッジ」を提供しております。各プログラムのコンテンツや販売価格等については、別紙をご覧ください。

#### <添付資料>

- 別紙1 Dスタディ概要
- 別紙2 観光DX検定概要

#### <報道機関の方からのお問い合わせ先>

公益社団法人日本観光振興協会 観光地域づくり・人材育成部 Dカレッジ担当  
e-mail: [jinzai@nihon-kankou.or.jp](mailto:jinzai@nihon-kankou.or.jp)

## Dスタディ概要

### 1. 目的

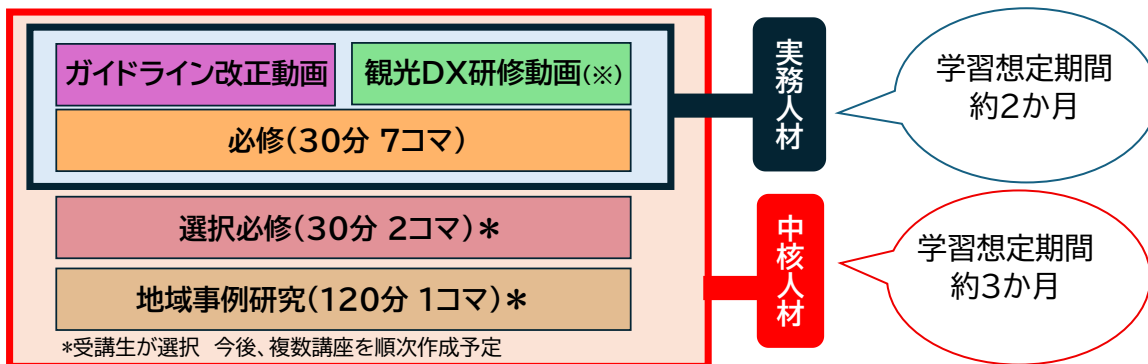
令和7年3月に改正された「観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドライン」に対応するため、観光地域づくり法人（DMO）の中核・実務人材向けに基礎知識や実践的なスキルを提供することを目的としています。

★本研修は、「観光地域づくり法人の中核・実務人材向け研修」のひとつとして観光庁に選定されています。

### 2. 研修の構成

研修は、『観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドライン改正の解説動画』、『観光DX研修動画（※）』、『必修』、『選択必修』、『地域事例研究』の5つで構成されており、実務人材向けと中核人材向けの2コースをご用意しています。動画の視聴完了+確認テスト合格者には修了証を発行します。

- 実務人材コース：観光地経営に求められる能力（多様な関係者との連携・調整、持続可能な観光地域づくり、マネジメント、戦略策定・実行）の基礎的な事項や考え方を習得することを目指すコース
- 中核人材コース：観光地経営の能力について、より高度で多角的な知識や具体的な課題解決手法への理解を深め、中核人材としての心構えやスキルを習得することを目指すコース（地域マネジメント、観光地マーケティング、組織マネジメントの3つから1つを選択）



(※)観光庁の令和6年度「全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業」で作成されたもの

### 3. 受講形式

本研修は、Eラーニング（動画視聴）が基本ですので、インターネット環境があればいつでもどこからでも受講可能です。『地域事例研究』では現地取材動画を用意し、まるで視察しているかのようなリアルに近い視聴体験を提供しています。

#### 4. 講座概要一覧

必修・選択必修・地域事例研究の詳細は、特設サイトをご確認ください。

講座	形式	時間（目安）	テスト形式	実務人材	中核人材
観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドライン改正について	Eラーニング （動画視聴）	15分	なし	○	○
観光DX研修動画*	Eラーニング （動画視聴）	440分	課題提出 （200字程度）	○	○
必修	Eラーニング （動画視聴）	210分 （30分×7コマ）	多肢選択 10問	○	○
選択必修	Eラーニング （動画視聴）	60分 （30分×2コマ）	多肢選択 10問		○
地域事例研究	Eラーニング （動画視聴）	120分	課題提出 （400字程度）		○

\*観光庁の令和6年度「全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業」で作成されたもの

このほか、今年度は、選択必須講座以外の講座で興味がある講座を受講できるオプション受講の展開を予定しています。詳細はWEBサイトをご確認ください。

#### 5. 対象

どなたでも受講いただくことができます。DMOや観光協会、自治体の職員の皆様をはじめ、将来それらの業界で働きたい方など、

#### 6. 受講料金

実務人材コース：33,000円（税込）  
（日本観光振興協会会員：29,700円（税込））  
中核人材コース：55,000円（税込）  
（日本観光振興協会会員：49,500円（税込））

#### 7. 開講期間 期間中、受講生はいつでも何度でもご視聴可能！

令和8年度（予定）：令和8年7月10日～令和9年3月30日

（お申込期間は、令和8年7月10日～令和9年2月26日まで）

#### 8. お申し込み方法等

研修の受講申込は、WEBサイトにて7月10日より承ります。

なお、顔認証システム採用のため、本人確認書類の登録が必要となります。

【申込用ページURL】

<https://kankou-exam.nihon-kankou-dx.info/apply/kankoudx-apply.html>

◀申込用ページ▶



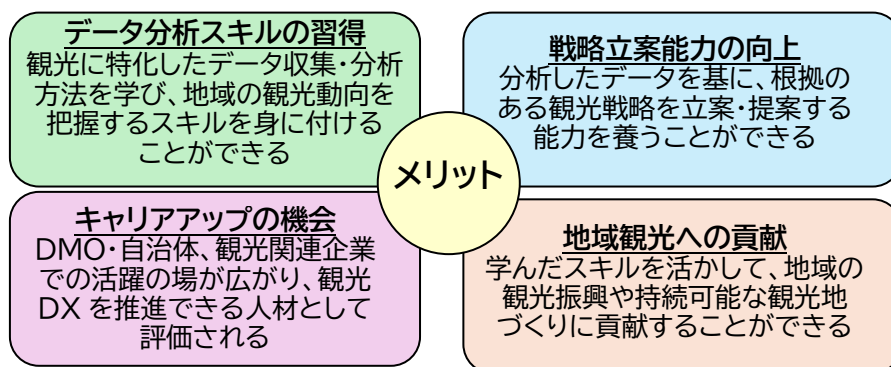
## 観光 DX 検定概要

### 1. 背景・目的

DXがあらゆる場面で求められている一方で、観光業界においては、データへの苦手意識を持つ人が依然として多く、データを適切に扱うことのできる人材確保及び育成が急務となっています。日本観光振興協会では、このような状況を鑑み、「観光DX検定」（正式名称：地方創生データサイエンティスト検定制度）を昨年度より実施し、地域のデータ根拠による戦略、デジタル化、DX人材の育成を支援しています。

### 2. 観光 DX 検定とは

観光 DX 検定は、データに基づく地域の観光戦略立案・実行ができる人材を育成・認定する制度です。本年は、昨年から実施している初級試験に加え、中級試験を開催します。初級試験で獲得した統計学の基礎能力や表・グラフなどからの正しい情報の読み取り・分析スキルに加え、中級では、データ品質・手法等の専門知識、マーケティングの基礎から実務運用の知識を学び、データドリブンな意思決定を支えるスキルを取得します。



### 3. 令和8年度観光DX検定と検定料のご案内

今年度の観光DX検定は、初級試験を2回、中級試験を1回開催予定です。それぞれの目標と、試験日程は以下の通りです。

	初級	中級
目標	統計学の基礎や観光関連データの特徴といった知識に基づいて、正しい集計、数表・グラフの読み取り、分析ができるスキルの獲得	観光DX時代のデータ読解と統計分析に欠かせない統計、データ品質、手法等の専門知識に、マーケティングの基礎から実務運用までの体系的な学びを加え、持続可能な地域の発展のため、データドリブンな意思決定を支えるスキルの獲得
試験日程	令和8年度第1回試験 申込期間：令和8年7月10日（水）～8月31日（月） 試験日程：令和8年9月13日（日）9：00～17：00まで 令和8年度第2回試験 申込期間：令和8年9月14日（月）～11月24日（火） 試験日程：令和8年12月6日（日）9：00～17：00まで	令和8年度中級試験は、令和9年2月頃実施予定です。 ※詳細については、令和8年9月頃発表予定です。

検定料	一般 6,600 円(税込) 学生 3,300 円(税込)	一般 8,800 円(税込)
受験資格	DMO や観光協会、自治体・観光関連企業へお勤めの皆様をはじめ、将来それらの業界で働きたい方など、どなたでも受講いただくことができます。	
実施方式	インターネット受験（IBT 方式）により実施します。カメラ付きのパソコン・タブレット・スマートフォンなどを使い、ご自宅・職場などインターネット環境のある場所から受験が可能です（必要な機材・通信費は、受験料に含まれませんので、各自ご負担ください）。	

#### 4. 事前学習教材のご案内

	初級	中級
事前学習	E-ラーニングをご用意しています（初級はテキストのみの販売もございます）。E-ラーニング教材には、実践問題が 100 問含まれ、実践的な問題演習を行うことができます。	
	<p>テキストに目を通したのち、Eラーニング教材によるポイント学習で効果的に学ぶことができます。実践問題100問は検定の予行演習に最適です。（実践問題は検定サイト上での出題となり、ダウンロードはできません。）</p> <p>○動画所要時間 合計5時間（実践問題演習時間は含まれません）</p> <p>【1時間】 第1章30分 × 2本</p> <p>【1時間】 第2章30分 × 2本</p> <p>【3時間】 第3章30分 × 6本</p> <p>実践問題 100問</p> <p>※所要時間・講座内容は初級教材のものです。</p>	
E-ラーニング受講料	一般 33,000 円(税込) 学生 22,000 円(税込) 日本観光振興協会会員 29,700 円(税込)	一般 44,000 円(税込) 日本観光振興協会会員 39,600 円(税込) ※中級試験に学生割引はありません。

#### 5. 観光 DX 検定受験・事前学習教材のお申込み

7月10日より、以下のサイトからお申込みいただけます。

観光 DX 検定サイト URL:<https://kankou-exam.nihon-kankou-dx.info/>

